

〔曲名〕 若人よ

〔曲種〕

〔作曲者〕 橋本国彦

〔編曲〕 Jiro Nakano

中野二郎

作曲者橋本国彦（1904－1949）は東京音楽学校出身、ヨーロッパに留学、帰国後作曲と演奏活動を盛に行い特に歌曲の作曲では幾多の名曲を遺し、

その大胆、新鮮なメロディー、フランス風な音の処理、溢る・楽才の魅力は一世を風靡（ふうび）する感があったが終戦後、

日ならず病に倒れ45才の若さで惜しくも逝いて了った。

筆者は彼よりは二つ年長でありながら深く彼の楽才のとりこになっていたのでも今では余り歌われていないけれど二曲をマンドリン合奏に編曲した。

この「若人よ」は合唱曲として作曲されているが原出版譜を貸した儘紛失されて了ったのでそのいわれを書き記すことが出来ない。

某新聞社主催のスポーツ大会の為に作られた行進曲と記憶する。

若人よ いざ集わん

青空清く晴れて 遠く澄みて 楽し今日ぞ

若人よ いざ共に希望に輝く我等

元気よく集わん。

若人よ いざ歌わん

我等の奏づるメロディ 歩むリズム 響くハーモニー

若人よ いざ共に大空にこだませ

高らかに歌わん。

若人よ いざ進まん

腕は強く鳴りて血は湧きて 肉は跳る

若人よ いざ共に足並揃え堂々

健やかに進まん。

イタリアマンドリン百曲選別冊 日本の郷愁（1）より

1972年2月1日発行